

2023 年度事業計画書
(2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)
公益財団法人日工組社会安全研究財団

市民生活の安全と平穏を確保する上で解決すべき諸問題に関する調査研究・広報啓発・フォーラムの開催等並びにこれらの事業を行う団体等に対する助成を行う。

1 研究事業

(1) パチンコ・パチスロ遊技障害に関する調査研究 (継続事業)

近年、インターネットによって各種公営競技等の投票券を購入する人々が目立っているが、従来型の社会調査ではその実態が十分掴めておらず、パチンコ・パチスロ遊技者との差異も明らかではない。そこで両者の質的な異同、参加状況、金額、過度ののめり込みの程度などを調べるために、インターネット調査会社の登録者に対してウェブ調査を行い、研究会で検討する。

(2) オンラインカジノサイトに係るブロックキングの状況等についての調査研究 (新規事業)

オンラインカジノについて、賭博行為の一部が日本国内において行われた場合には賭博罪が成立するとして、過去に 2 件、無店舗型のオンラインカジノが摘発されている。民間調査機関によれば、オンラインカジノへの日本からのアクセス回数は新型コロナウイルス感染症流行前の 2018 年当時は月間約 70 万回であったが、2021 年には月間約 8,300 万回と 100 倍以上になったとの報告もあり、潜在的に無店舗型オンラインカジノによる賭博行為が拡大していることが懸念される。

しかし、無店舗型オンラインカジノ事犯の捜査については、事件端緒を掴むことや犯罪行為の立証が非常に困難であることから、オンラインカジノ事犯を効率的に抑制するためには、広報やブロックキング等検挙以外の手法が課題であると考えられる。

これら情勢を踏まえ、既にオンラインカジノサイトに係るブロックキング等を実施している諸外国の法制度の在り方、ブロックキングの実効性、プロバイダとの関係性、更には、国民の反応等について、今後の施策検討に資する調査研究をするものである。

(本調査研究は、警察庁生活安全局保安課からの提案を徴して企画したものである。)

2 安全事業

(1) 第 32 回全国小学生作文コンクール「わたしたちのまちのおまわりさん」

(継続事業)

標記のコンクール及び表彰式を本年度第 3 四半期に実施する。

なお、第 31 回コンクールでは作文応募者全員に同じ参加賞を配布したが、第 32 回コンクールでは、低学年、高学年のそれぞれの年代に応じた参加賞を配布する予定であ

る。 (読売新聞社、(公社)全国少年警察ボランティア協会との共催)

(2) 社会安全フォーラムの開催 (継続事業)

「新しい生活様式」の定着やこれに伴う社会のデジタル化の進展により、サイバー空間は、実空間の重要な機能が広く代替される「公共空間」へと変容しつつある。他方、ランサムウェアによる被害等が、市民生活に大きな影響を及ぼす事態も確認され、不正アクセスによる情報流出や、国家レベルでのサイバー攻撃が明らかになるなど、サイバー空間における脅威は極めて深刻な事態に陥っている。

こうした情勢の中で、被害企業等が被害を申告しない等被害の潜在化が課題となっている。警察庁では、昨年12月に「サイバー事案の被害の潜在化防止に向けた検討会」を設置し、「通報・相談の促進に向けた関係省庁等との連携及び環境整備」を課題として検討を行っている。

これらを踏まえ、関係省庁担当者、国内有識者(科学技術研究者、法学者)、民間企業関係者等の専門家を招聘し、「『公共空間化』するサイバー空間の安全安心の確保について(仮)」と題するフォーラムを開催する。

フォーラムでは、警察庁の検討会の報告書等を参考に、サイバー事案の被害の潜在化防止等を図るための通報・相談の促進に向けた関係省庁等との連携及び環境整備を始めとする、官民連携に関する課題等について議論を行い、今後の各種施策の推進に資することを企図するものである。

(警察政策研究センターとの共催)

3 助成事業

(1) 研究助成 (継続事業)

安全問題に関する領域を対象とした研究に対する助成を行う。

本年度は、研究助成選考委員会(2023年1月25日開催)の審査を経た表2「2023年度研究助成対象」記載の一般研究2件、若手研究2件に対して助成を行う。

(2) 広域安全事業に対する助成 (継続事業)

国際間及び国内において複数の都道府県にわたって行われる犯罪の予防活動・少年非行防止・被害者支援等の活動を対象とする各種事業に対して助成を行う。本年度は、安全事業助成選考委員会(2023年1月23日開催)の審査を経た表3「2023年度広域安全事業助成対象」記載の同事業9件(新規1件)に対して助成を行う。

(3) 県域安全事業に対する助成 (継続事業)

1つの都道府県の域内において、複数の市町村にわたって行われる上記イ記載の活動を対象とする各種事業に対して助成を行う。本年度は、安全事業助成選考委員会(2023年1月23日開催)の審査を経た表4「2023年度県域安全事業助成対象」記載の同事業4

件（新規0）に対して助成を行う。

(4) 暴力団排除事業に対する助成（継続事業）

暴力団を社会から排除するための活動のうち、地域の住民で構成する団体が主体となつて行われるものに対する助成を通年募集により行う。

(5) 大規模災害発生時における防犯活動緊急支援助成（継続事業）

近年、地震、大水害、土砂崩れ等の大規模な自然災害が相次いで発生しているが、危険回避のための住民避難が長期化した場合、同避難地域のパトロールは、警察活動に加えて、民間の団体による防犯活動にも期待が寄せられている。

この要望に応えるため、大規模災害の発生前後を問わず、防犯活動を行う民間の団体を募集、登録し、大規模災害発生時には迅速に防犯活動することが出来るように必要な資機材の助成を行う。

表 1

2023年度 研究助成対象

<一般研究助成>

五十音順（単位：円）

	研究代表者	所属	研究テーマ	助成額
1	遠藤 洋二	関西福祉科学大学 社会福祉学部 教授	児童養護施設等から児童自立支援施設へ措置変更された児童への切れ目ない支援のための実践モデル開発	2,710,000
2	山本 啓一	北陸大学 経済経営学部 教授	店舗における「万引防止ポリシー」が万引対策とその成果に与える影響に着目した万引調査—福岡県における事例分析	1,400,000

一般研究助成額合計 4,110,000

<若手研究助成>

	氏名	所属	研究テーマ	助成額
1	大高 実奈	東洋大学大学院 社会学研究科 社会心理学専攻 博士後期課程	電車内痴漢の環境要因が被害後の通報・相談・対処行動に与える影響	1,000,000
2	山岡 あゆち	お茶の水女子大学 グローバルリーダーシップ研究所 特別研究員	いじめの加害の再発予防に関する探索的研究	1,000,000

若手研究助成額合計 2,000,000

※ 一般・若手研究助成額合計 6,110,000

表 2

2023年度 広域安全事業 助成対象

(単位:円)

	事業名	実施団体名	申請額	助成額
子どもを守る対策				
1	ボランティアのための子ども見守りマニュアルの作成配布	(公財)全国防犯協会連合会	2,000,000	2,000,000
2	居場所のない若者の為の子どもシェルターのセキュリティ対策事業	(一社)ラシーヌ	476,850	470,000
女性等を守る対策				
3	虐待等で居場所のない若者たちの一時避難場所セキュリティ対策	認NPO 3keys	1,962,400	800,000
少年の非行防止と健全育成				
4	インターネット配信による全国少年警察学生ボランティア研修会	(公社)全国少年警察ボランティア協会	910,000	910,000
薬物乱用防止対策				
5	薬物事犯者に対する回復支援コーディネート事業	NPO アジア太平洋地域アディクション研究所	1,400,000	1,400,000
6	薬物問題に係わる民間団体活動の活性化	NPO 全国薬物依存症者家族会連合会	1,310,000	1,310,000
7	SNSを効果的に使った大麻乱用コア層に対する啓発事業	(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター	2,000,000	1,500,000
出所者の再犯防止対策				
8	受刑者の社会復帰支援活動	NPO マザーハウス	2,000,000	2,000,000
犯罪情勢に対応した対策				
9	第31回海外安全対策会議	(公財)公共政策調査会	1,958,800	1,950,000
事業数合計 (9事業)			合計金額	
			14,018,050	12,340,000

注) 団体名の略称は以下のとおりです。

(公財)…公益財団法人 (公社)…公益社団法人 (一社)…一般社団法人 認NPO…認定特定非営利活動法人
NPO…特定非営利活動法人

表 3

2023年度 県域安全事業 助成対象

(単位:円)

	事業名	実施団体名(都道府県名)	申請額	助成額
子どもを守る対策				
1	地震・津波を超えて未来へ 小学生の防犯マップ	チャイルドネットジャパン(宮城県)	540,000	270,000
女性等を守る対策				
2	DV等の被害女性のための緊急一時避難所	NPO ウィメンズスペースふくしま(福島県)	750,000	385,000
3	シェルターの健全運営とDV等被害女性と子どもへの支援	認NPO ひこばえ(群馬県)	700,000	700,000
出所者の再犯防止対策				
4	矯正施設出所者の社会生活維持のための宿所提供事業	NPO 風の家(広島県)	800,000	800,000
事業数合計(4事業)			合計金額	
			2,790,000	2,155,000

注) 団体名の略称は以下のとおりです。

認NPO…認定特定非営利活動法人 NPO…特定非営利活動法人

広域安全事業	12,340,000 円
県域安全事業	2,155,000 円
合計	14,495,000 円